

大分商工会議所青年部令和2年度第39代会長河野健太

令和2年度スローガン「勇情」

~想いを知って創造し、想いを持って前進する。今日という日を全力で!~

創立39年目となる大分商工会議所青年部(大分YEG)は、「昭和」「平成」といつの時代も次代を牽引すべく、様々な活動を通して地域の発展に寄与してきました。

大分市の夏の風物詩となっている「府内戦紙」の運営をはじめ、地域貢献事業、政策提 言事業、各種交流事業などの事業がそれにあたります。

そして新しい時代、「令和」となり私たちにはこれまで以上に地域の発展に寄与する事が求められています。

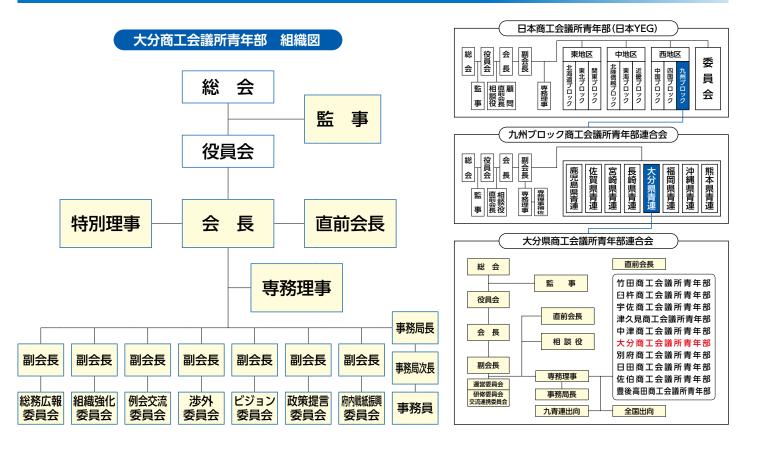
そこで、令和2年度はスローガンを『「勇情」〜想いを知って創造し、想いを持って前進する。今日という日を全力で!〜』と致しました。「勇情」には勇気と情熱を持って社業、YEG活動に取り組んで欲しい、仲間との友情を大切にして欲しいという想いを込めております。サブテーマには諸先輩方の想い、友情、歴史を大切にし、更に発展させていくことで新しい価値を創造し、強い想いを持って自社・地域の為に前進して行きたい。創造し前進するためには、会員一人一人が今日と言う日を数ある中の1日ではなく、今日という日を大切にし全力で社業、YEG活動に取り組んで行きたい。その様な想いを込めております。

今年度は日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会が大分市で開催される予定となっており、他にも府内戦紙をはじめ様々な事業を行います。更に翌年には大分YEG創立40周年と全国各地から多くのYEGの仲間が集う事業を控えております。

この多岐にわたる事業を通じて問題に直面する事もあろうかと思います。そういう時こそ我々の根底にある綱領・指針を思い出し、行動こそ次代を先駆けるべき青年の責務と信じ力を合わせ全力で行動し取り組んでいきます。

またYEG活動を通じて、「大分YEGに入って良かった」「YEGの仲間と出会えて良かった」と誇りに思ってもらえる組織作りに向け、日々精進して参ります。感染症問題や毎年の様に起こる自然災害など不測の事態がいつ起きるかは分かりません。ただそこで我々が歩みを止めるわけにはいきません。日々前進し素晴らしい1年になる様に共に歩んで参りましょう。1年間どうぞよろしくお願い致します。

令和2年度 大分商工会議所青年部 組織図



令和2年度 委員会活動計画

●総務広報委員会

1. 基本方針

総務広報委員会は、通常総会・臨時総会・役員会の準備・運営、さらに、それらを含めた日々のYEG活動を、ホームページやSNSといった各種媒体を活用して、青 年部内外に積極的且つ効果的に広報活動を発信していきます。

そこで全ての会議において出席者の参加への呼びかけなど、スムーズな進行をおこなっていくための運営に努めていきます。そのためには事務局と各委員会との連携を密にし、その環境も整えてまいります。

また、今年度は大分で日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会も開催されます。それに向けてこの委員会での役割をしっかりと認識し、同研修会を大成功に終われるよう、全力で努めてまいります。

2. 事業及び活動計画

- (1) 通常総会・臨時総会・役員会の準備・運営 (2) 役員オリエンテーションの開催 (3) 規約、規則の見直し (4) ATの利用促進・管理
- (5) 大分YEGの広報活動及び情報発信 (6) ホームページ・SNSの管理運営 (7) 他委員会との連携、事業への参加・支援
- (8) 各種大会・事業等への参加・支援 (9) 参加率向上に向けた取組 (10) 会員拡大に向けた取組

●組織強化委員会

1. 基本方針

参加率向上及び会員拡大を図るため、我々を取り巻く経済情勢に関する調査ならびに情報収集を行い、他委員会との連携を図りつつ、各会員の研鑽のため、各種研修 会の企画・運営に努めます。

他単会活動の意義と目的を広く学ぶ事で、当単会に導入できるかを積極的に検討し、事業に対する認識を深め行動する事で、会員の達成感をより感じられる様に努めてまいります。

今年度においては大分での日本商工会議所青年部第38回会長研修会の開催も予定されており、より一層、大分YEG一丸となっての行動が重要です。また、広く大分の魅力を発信できる好機でもあります。事業を通して広い見解を養い、成長する喜びを共有できる強い組織となるよう活動致します。

2. 事業及び活動計画

- (1) 参加率向上に向けた取組の牽引 (2) 会員拡大に向けた取組の牽引 (3) 会議効率向上を目的とした資料作成能力向上の取組
- (4) 資質向上を目的とした研修会の企画・運営 (5) YEGに関する内部研修会の企画・運営 (6) 単会外YEG研修事業の企画・運営
- (7) 他委員会との連携、事業への参加・支援 (8) 各種大会・事業等への参加・支援

●例会交流委員会

1. 基本方針

例会交流委員会は、月例会を通し会員の交流と自己研鑽ができる場を準備します。月例会は会員を対象にした貴重な時間でありますので、青年部活動はもちろん、各々 の社業発展にも貢献できる内容に努めます。

また、新入会員に限らず青年部活動に積極的に参加してもらえるような活動を企画、会員の交流を図り、大分YEGの組織強化を目指します。

今年度は日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会の大分開催も控えており、大分YEGの活動や魅力を県内外に発信できる絶好の機会となります。我々の行動で地域を動かし、会員拡大に繋ぐことができるような活動を行います。

2. 事業及び活動計画

- (1) 定例会の準備・運営・管理 (2) 別府 Y E G との合同例会の立案・準備・運営 (3) 新年会頭講話の準備・運営
- (4) 単会内交流事業の企画・運営 (5) 新入会員同士の親睦交流促進 (6) 会員間のビジネス交流促進 (7) 他委員会との連携、事業への参加・支援
- (8) 各種大会・事業等への参加・支援 (9) 参加率向上に向けた取組 (10) 会員拡大に向けた取組

●渉外委員会

1. 基本方針

渉外委員会は渉外事業、単会外活動(県青連事業、会員大会、九州ブロック大会、全国大会等、各種キャラバン)を通して他単会・他団体と交流し、大分YEG全会 員が意義と目的を持って積極的に各事業へと参加しやすい体制の構築を目指します。

また、次年度には大分YEG40周年記念事業もあり、大分YEGとして積み重ねてきた想い・事業を今一度考え、大分YEGとしての魅力・想いを40周年記念事業へと繋げるための準備を進めていきます。

そして、11月に控える日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会へ向け、渉外事業を通して培ってきた交流・研鑽の集大成が大会の大成功へと結びつくよう、今まで以上に多くの仲間たちと協力し活動していきます。

2. 事業及び活動計画

- (1) 全国会長研修会、実行委員会の準備・設営 (2) ながさきみなとまつりへの参加・支援 (3) 長崎YEGとの各種連携 (4) 大分YEG40 周年記念事業の準備
- (5) 他単会・他団体との折衝・対応 (6) 他委員会との連携、事業への参加・支援 (7) 各種大会・事業等への参加・支援 (8) 参加率向上に向けた取組
- (9) 会員拡大に向けた取組

●ビジョン委員会

1. 基本方針

ビジョン委員会は、次世代に繋ぐ大分YEGの存在価値向上を目標に全会員がベクトルを合わせ同じ方向に進んでいく為の中期ビジョンを策定します。

策定に向け会員アンケートの実施や他単会との意見交換を重ね情報を集めることで、今後の課題を検証し、具体的目標を明確に設定します。

また、地方創生プランコンテスト等の行政の事業にも積極的に参加し、行政や企業とも意見交換を行い、地域発展に貢献することで、大分YEGブランド力の向上を図ります。

この様な活動を通して、今年度大分で開催予定の日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会を成功させ、大分YEGの魅力を発信すると共に会員が誇れる組織づくりに努めます。

2. 事業及び活動計画

- ・チャスマースポート (1) 中期ビジョンの策定と発表 (2) 策定に向けた情報収集及び各種検討 (3) 中期ビジョンを踏まえた具体的目標の策定
- (4) 単会事業を通じた地域発展の為の行政・企業との意見交換会の実施 (5) 地方創生プランコンテストへの参加 (6) 他委員会との連携、事業への参加・支援
- (7) 各種大会・事業等への参加・支援 (8) 参加率向上に向けた取組 (9) 会員拡大に向けた取組

●政策提言委員会

1. 基本方針

政策提言委員会は地域行政が抱え、また取り組んでいる課題やその対策を把握するとともに、青年経済人の立場から商工業に関する課題や自社が抱える課題について 情報収集及び調査研究し、地域行政に対し政策を提言します。この際、提言済の政策提言についての状況確認及び各種検討も行います。この提言が地域行政の政策に 反映され、また会員企業に取り入れられることで豊かで住みよい郷土づくりに貢献していきたいと考えます。

また、これらの課題について調査研究等を行っていく中で、各委員が自己研鑚、成長するとともにお互いに協力、連携し合って交流を深めることで参加率の向上も目指 します。

2. 事業及び活動計画

- (1) 政策提言に向けた情報収集・各種検討 (2) 政策提言書の策定と発表 (3) 提言済み政策提言についての状況確認と各種検討
- (4) 他委員会との連携、事業への参加・支援 (5) 各種大会・事業等への参加・支援 (6) 参加率向上に向けた取組 (7) 会員拡大に向けた取組

●府内戦紙振興委員会

1. 基本方針

府内戦紙の綱領「我々が愛する郷土大分の中にあって 更なる郷土愛を育み 大分の文化的経済的な発展に貢献し 地域発進型の祭りの文化を創造し継承する」を活動の 柱とし、今年度の府内戦紙の成功、そして次年度以降の府内戦紙がどうあるべきかを1年間かけて徹底的に追求します。府内戦紙の主役は言うまでも無く、参加いただく 団体、そして観客の皆様です。祭りを通じて多くの人に感動や夢を与えられるよう、細かい部分まで気を配り、一切の事故が無いよう準備を進めます。

例年、長時間に及ぶ府内戦紙関連の会議における進行方法等を今一度見直し、効率的で建設的な会議運営に努めます。そのためにも、各部会とこれまで以上に連携を 図りながら、スピード感を持って諸問題の解決に取り組みます。新入会員や経験の浅い会員をバックアップするための各種研修を企画し、スムーズな祭り参加を促します。 我々府内戦紙振興委員会メンバーは、府内戦紙の裏方の裏方であることを自覚し、誇りと情熱、そして責任感を持って任務を遂行します。

2. 事業及び活動計画

- (1) 府内戦紙・2 日目計画の統括 (2) 府内戦紙実行委員会・運行委員会の準備・運営 (3) 今後の府内戦紙の発展について情報収集・各種検討
- (4) 他委員会との連携、事業への参加・支援 (5) 各種大会・事業等への参加・支援 (6) 参加率向上に向けた取組 (7) 会員拡大に向けた取組